

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

A. 満期保有目的債券……償却原価法を採用している。ただし、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいものについては償却原価法を適用していない。

B. その他の有価証券

市場価格のあるもの……時価法を採用している。

市場価格のないもの……移動平均法による原価法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

税込み方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	円	円	円	円
普通預金	3,110,097	50,000,000	0	53,110,097
定期預金	4,000,000	0	0	4,000,000
債券	354,728,400	100,000,000	155,850,000	298,878,400
株式	636,383,868	0	349,216,464	287,167,404
基本財産計	998,222,365	150,000,000	505,066,464	643,155,901
特定資産				
報公賞基金	100,746,442	49,223,500	48,756,032	101,213,910
普通預金	6,345,669	25,463,222	5,475,000	26,333,891
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
預け金	0	7,767,000	0	7,767,000
債券	62,121,750	15,993,278	26,116,628	51,998,400
株式	31,279,023	0	17,164,404	14,114,619
工学研究奨励基金	201,489,961	98,447,000	97,510,460	202,426,501
普通預金	12,691,338	50,926,445	10,950,000	52,667,783
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
預け金	0	15,534,000	0	15,534,000
債券	124,243,500	31,986,555	52,233,256	103,996,799
株式	62,555,123	0	34,327,204	28,227,919
管理運営基金	100,746,442	49,223,500	48,756,032	101,213,910
普通預金	6,345,669	25,463,222	5,475,000	26,333,891
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
預け金	0	7,767,000	0	7,767,000
債券	62,121,750	15,993,278	26,116,628	51,998,400
株式	31,279,023	0	17,164,404	14,114,619
特定資産計	402,982,845	196,894,000	195,022,524	404,854,321
固定資産合計	1,401,205,210	346,894,000	700,088,988	1,048,010,222

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	円	円	円	円
普通預金	53,110,097	(53,110,097)	(0)	0
定期預金	4,000,000	(4,000,000)	(0)	0
債券	298,878,400	(298,878,400)	(0)	0
株式	287,167,404	(287,167,404)	(0)	0
基本財産計	643,155,901	(643,155,901)	(0)	0
特定資産				
報公賞基金	101,213,910	(101,213,910)	(0)	0
工学研究奨励基金	202,426,501	(202,426,501)	(0)	0
管理運営基金	101,213,910	(101,213,910)	(0)	0
特定資産計	404,854,321	(404,854,321)	(0)	0
固定資産合計	1,048,010,222	(1,048,010,222)	(0)	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産	円	円	円
グローバルファイナンスNo.80401	50,000,000	45,750,000	△ 4,250,000
トレジャーノート L2260	51,780,000	55,625,183	3,845,183
トレジャーノート 1192-1111	51,665,000	55,669,038	4,004,038
エスエムビーシーニッコウショウケン 9004-09081	50,000,000	50,000,000	0
利付国債 第136回	30,090,000	35,088,000	4,998,000
利付国債 第138回	14,994,000	17,410,500	2,416,500
利付国債 第154回	35,399,350	39,945,500	4,546,150
利付国債 第155回	14,950,050	16,683,000	1,732,950
基本財産計	298,878,400	316,171,221	17,292,821
特定資産			
報公賞基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	25,000,000	24,987,500	△ 12,500
ノムラヨーロッパファイナンス No.58328	12,500,000	12,256,250	△ 243,750
三菱UFJファイナンシャルグループ	14,498,400	14,970,903	472,503
工学研究奨励基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	50,000,000	49,975,000	△ 25,000
ノムラヨーロッパファイナンス No.58328	25,000,000	24,512,500	△ 487,500
三菱UFJファイナンシャルグループ	28,996,800	29,941,806	945,006
管理運営基金			
ノムラヨーロッパファイナンス No.43717	25,000,000	24,987,500	△ 12,500
ノムラヨーロッパファイナンス No.58328	12,500,000	12,256,250	△ 243,750
三菱UFJファイナンシャルグループ	14,498,400	14,970,903	472,503
特定資産計	207,993,600	208,858,611	865,011
合計	506,872,000	525,029,832	18,157,832

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
目的使用による指定解除	21,900,000
合計	21,900,000

6. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、株式、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ債券(仕組債)のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

株式、債券(仕組債を含む)は、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の「基本財産及び基金取扱規程」に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券(仕組債を含む)については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。